

3年

カイコを育てました

3年生の理科では、春にアゲハチョウやモンシロチョウの卵を探し、羽化するまで育てる活動を行っていますが、緊急事態宣言の影響で、今年度はできませんでした。

そこで、山下町にあるシルク博物館からカイコの卵を譲っていただき、全員で育てることにしました。

卵から孵ったばかりのカイコは、黒くて体調は2mmほど。拡大して映し出さないと観察できないほどでしたが、子どもたちの熱意と愛情でぐんぐんと育ち、まゆを作り、立派な成虫になりました。

先日、カイコの幼虫や成虫の絵を、クレパスで黒い画用紙に描く活動をしました。自分たちで育てたカイコを愛おしそうに眺め、一生懸命に描いている姿が印象的でした。

今後は、成虫が生んだ卵や幼虫が作ったまゆをどうするかを話し合い、活動の方向を決めていきます。桑の葉探しにご協力くださった保護者の皆さま、本当にありがとうございました。



5年

短縄大会！

5年生で短縄大会を開催しました。優勝を目指す子、色々な跳び方（あやとび、交差跳び、二重跳びなど）をこちらが設定した目標回数以上跳んで高い段位をとりにいく子、前回より、1回でも多く跳ぼうとする子などそれぞれ目標を立て、長めの練習期間をとり、大会にのぞみました。大会当日は、目標を意識してしっかり練習に取り組んだ結果、各種目で大会新記録が続出しました。感想を聞いてみると、「練習してきたもの同士で競うことは楽しい！」「前よりも色々な跳び方ができるようになった！」など、全体的にも成長を感じられる子が多く、とても有意義な大会になりました。

あたたかく見守って下さった保護者の皆さま、本当にありがとうございました。

